

宮城県内の女性の農業委員の活動事例

1 大崎市農業委員会

大崎市農業委員会では平成14年度（旧古川市農業委員会）から、市内の女性農業者を「一日女性農業委員」に任命し、農業委員会事業計画や市農政等について協議する「一日女性農業委員会」を開催しています。委員会での意見は、毎年市長に提出している「市農業施策への要望」に取り入れられ、女性農業者の意見を直接行政に届ける機会となっています。



また、一日女性農業委員会は、市内9地区から選任される女性農業者同士の交流の場となっており、一日女性農業委員経験者が農業委員に選任される等、大崎市の女性農業者の社会参画に大きく貢献しています。

平成27年度からは後継者対策として、一日女性農業委員会に‘担い手候補者’である農業系学科の女子高校生を迎えて、市農政や農業委員会事業への理解を深めてもらうとともに、女子高校生の視点から意見交換をしています。

現在、女性委員が編集長を務めている「大崎市農業委員会だより」では、農業委員会の活動を市民に広く

農林水産大臣賞受賞

2 栗原市農業委員会

平成26年7月の農業委員改選で、現職の女性委員4人と新人1人が選挙に立候補して当選するとともに、新たに選任委員3人の女性委員を迎えて8人になりました。改選の時点において、女性委員の人数は、全国で1位となりました。



平成23年度から開催してきた女性農業者との意見交換会「女性農業者のつどい」では、各種制度や市農業施策等の研修項目を盛り込むなど、活動内容はさらに充実しています。

また、伝統的食文化の伝承や地産地消の推進を目的に、季節の郷土料理教室の開催や市民まつりへの出展等、幅広く活動しています。

市議会から選任された女性委員は、毎年度末に、市議会議長に活動内容をまとめた報告書を提出し、栗原市農業における女性の役割等について意見交換をしています。

平成28年度からは農業委員会の専門委員会に「女性委員会」が新たに設置され、農業委員会の基幹的活

農林水産大臣賞受賞

宮城県内の女性の農業委員数と農業委員に占める割合

年月	女性が登用されている農業委員会数／農業委員会数	女性の農業委員数（人）	女性の農業委員の割合（%）
H14年3月	9 / 71	12	1.0
H17年8月	14 / 45	25	2.9
H20年8月	17 / 36	37	5.1
H23年8月	23 / 35	51	7.2
H24年8月	27 / 35	63	8.8
H27年8月	31 / 34	83	11.8

H28.4 村田町、川崎町、加美町が改正農業委員会法による新体制に移行後

H 28年 4月	31 / 34	84 〔農地利用最適化推進委員1名〕	12.3
----------	---------	-----------------------	------



女性農業委員は、身近で頼れる存在です！